

各位

会 社 名 株式会社交換できるくん 代表者名 代表取締役社長 栗原 将

(コード: 東証グロース7695)

取締役副社長コーポレート本部長

問合せ先

佐藤 浩二 (TEL. 03-6427-5381)

株式会社カインズとの資本業務提携及び第三者割当による株式発行に関するお知らせ

当社は、2025年11月21日開催の取締役会において、ホームセンター大手の株式会社カインズ(本社:埼玉県本庄市、 代表取締役社長CEO 高家 正行)と資本業務提携を行うこと、及び同社を割当先とした第三者割当による新株式の発 行を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 資本業務提携の理由

新築住宅価格の上昇が続く昨今、持ち家志向の消費者における住宅リフォームへの関心が高まっている一方で、 熟練職人の引退や若年層の新規参入の停滞により、リフォーム市場における職人確保と技術継承が重要な課題となっています。こうした市場環境において、安心して手軽に利用できるリフォームサービスの提供と、職人がスキルを磨きながら長く活躍できる仕組みづくりという両社のビジョンが合致し、今回の提携に至りました。

## 2. 資本業務提携の内容等

### (1)業務提携の内容

「スムーズに快適に利用できるリフォームサービス」の実現に向けて、まず、全国ブランドのカインズにおいて、当社が有するノウハウをソリューション化した「リプラフォーム」を活用して、住宅設備交換の事前訪問見積不要な販売方法を確立します。更に、当社から「住宅設備保証」の提供を受け、アフターサポートの充実でサービスの価値向上を図ります。

それと合わせて、当社のお客様に対しては、カインズの協力により、システムキッチンやユニットバス、エクステリア関連リフォームなどオンライン完結では難しいリフォーム領域のサービス提供が可能となります。2025年9月29日に当社が発表した株式会社キッチンワークスを傘下に推し進めていく水廻りリフォームのボランタリーチェーン構想と合わせて、サービス補完基盤を盤石なものとし、お客様満足の向上を目指します。

また、当社が住宅設備職人(交換士)育成のために立ち上げた「交換技能アカデミー」において、カインズ専用カリキュラムを提供します。カインズは、従来のリフォーム職人に交換士の技術習得を進め、住宅設備交換からキッチンバスリフォーム、エクステリアまでカバーできるマルチ職人の育成を図ります。

当社は、これらの提携のビジョン実現に向けた取り組みを通じて、投資を強化している周辺事業の加速をはかり、高収益体質への転換につなげていきます。

この取り組みを通じて、カインズは店舗におけるリフォーム販売の拡大、当社は投資を強化している新規事業の加速を見込んでおります。その先には、リフォーム・住宅設備職人(交換士)の育成に関しても、単に育成をするだけでなく、交換士のブランド作りやスキル向上、働きやすい環境を整えることを目的としたコミュニティーの共同運営やクロスマーケティングの強化も視野に入れております。

今回の提携の枠にとらわれることなく、お客様が安心してリフォームを相談、依頼できる環境を整えて、「カ

インズ×交換できるくん」のリフォームは、どこよりも信頼できるというブランドを築き、業界のトッププレーヤーとなることを目指していきます。

## (2) 資本提携の内容

当社は、株式会社カインズと一定の資本関係を構築すべく第三者割当により当社普通株式300,000株(議決権数3,000個)を割り当てます。これにより、本第三者割当増資後の株式会社カインズの当社に対する議決権所有割合は4.02%となる予定です。

## 3. 資本提携の相手先の概要

	5. X.1 1/2017 (H.1.7) (M.X.)				
(1)	名称	株式会社カインズ			
(2)	所在地	埼玉県本庄市早稲田	埼玉県本庄市早稲田の杜一丁目2番1号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役会長 土	代表取締役会長 土屋裕雅		
(3)	八衣有の伎槭・八名	代表取締役社長 CEC	) 高家正行		
(4)	事業内容	ホームセンターチェ	ホームセンターチェーンの経営		
(5)	資本金	3,260百万円			
(6)	設立年月日	1989年3月1日			
(7)	大株主及び持株比率	土屋裕雅 35.06%			
		資本関係	該当事項はありません。		
	上場会社と当該会社 との間の関係	人的関係	該当事項はありません。		
(8)		取引関係	該当事項はありません。		
		関連当事者への			
		該当状況	該当事項はありません。		

(9)	当該会社の最近3年間の	単位:百万円	
決算期	2023年2月期	2023年2月期 2024年2月期	
純資産	255, 999	266, 903	276, 935
総資産	324, 504	337, 114	349, 727
売上高	429, 470	443, 796	466, 707
営業利益	24, 165	19, 416	20, 343
経常利益	25, 654	20, 890	21, 951
当期純利益	16, 633	14, 010	14, 084

<sup>(</sup>注)1株当たり純資産、1株当たり当期純利益、1株当たり配当金については、非開示であるため記載をしておりません。

## 4. 日程

(1)	取締役会決議日	2025年11月21日
(2)	契約締結日	2025年11月21日
(3)	本第三者割当増資に よる払込期日	2025年12月15日

#### 5. 第三者割当募集の概要

(1)	払込期日	2025年12月15日
(2)	発行新株式数	普通株式300,000株
(3)	発行価額	1株につき799円
(4)	調達資金の額	239, 700, 000円
(5)	募集又は割当方法 (割当予定先)	株式会社カインズ
(6)	その他	上記各号につきましては、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

## 6. 募集の目的及び理由

募集の目的及び理由については、「2. 資本業務提携の内容等」に記載している内容と同一のため、記載を省略しております。

#### 7. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

### (1) 調達する資金の額

1	払込金額の総額	239, 700, 000円
2	発行諸費用の概算額	1,500,000円
3	差引手取概算額	238, 200, 000円

#### (2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金 額(百万円)	支出予定時期	
①現調レスモデルの構築及び運用	167	2026年4月~2028年3月	
②職人育成関連	71	2026年4月~2026年9月	

(注)※上記の資金使途に充当するまでの間、銀行口座その他安全性の高い方法にて管理いたします。

## ①現調レスモデルの構築及び運用

カインズのリフォーム事業において、住宅設備機器の販売、施工を、現場調査を行わずに見積提示が可能となる「現調レスモデル」の構築・運用を目標とし、実現手段として「リプラフォーム」を導入します。カインズのWEBサイトを通じて受付した案件を対象として先行運用を予定しており、将来的には、実店舗での活用を視野に入れております。上記実現のため、委託会社に対するシステム開発費やAI導入検証費、UI/UXデザイン費等に充当する予定です。

## ②職人育成関連

交換できるくんが多能工交換士(住宅設備交換を行う職人)育成のために立ち上げた実践型スクール「交換技能 アカデミー」に、カインズ専用カリキュラムを設けます。将来的には、カインズ内で職人を内製化できるよう、社 内教育体制の構築支援及び運営ノウハウの提供を行ってまいります。上記実現のため、研修施設拡充工事費、講師 育成費用、受講生募集費用等に充当する予定です。

#### 8. 資金使途の合理性に関する考え方

現調レスモデルの実現にあたり、「リプラフォーム」を採用する方針ではありますが、店舗での利用も予定されているため、追加のシステム開発や業務フローの構築、体制の拡充などの投資が見込まれております。運用にあたっては、販売促進、マーケティングなどの要素も含まれるため、大幅な機能拡張などの必要性も想定しております。

職人育成に関しては、交換技能アカデミーの施設拡充や講師育成、カリキュラム開発、研修管理システム導入などの投資を予定しております。

上記への投資を行う必要があるため、資金使途に合理性があると判断しております。

#### 9. 発行条件等の合理性

## (1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本株式の払込金額は、割当予定先であるカインズとの協議を経て、本第三者割当に係る取締役会決議日の直前 営業日(2025年11月20日)の東京証券取引所における当社普通株式の終値である799円といたしました。

当該払込金額の算定方法そして取締役会決議日の直前営業日における終値を採用したのは、直近株価が現時点での当社の実態をより適切に表していると考えており、客観性が高く合理的であると判断したためです。

なお、当該払込金額は取締役会決議日の直前営業日までの直近1か月間の終値平均値836円(円未満を四捨五入。以下、終値平均値の算出について同じ)に対して4.43%のディスカウント率、取締役会決議日の直前営業日までの直近3か月間の終値平均822円に対して2.80%のディスカウント率、取締役会決議日の直前営業日までの直近6か月間の終値平均値798円に対して0.13%のプレミアム率となっております。

また、本株式の払込金額の決定にあたっては、当社監査等委員会より、上記記載と同様の理由により当該払込金額の算定根拠には合理性があり、また、日本証券業協会「第三者割当増資の取り扱いに関する指針」に準拠したものであり、当該決定方法により決定された本新株式の払込金額は割当予定先に特に有利な金額には該当しないものとする取締役の判断について、法令に違反する重大な事実は認められないという趣旨の意見を得ております。

## (2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本第三者割当増資により発行される株式数は300,000株であり、当社普通株式の発行済株式総数(自己株式を除く)7,167,870株(2025年11月1日現在)の4.19%(議決権総数71,631個に対する割合4.19%)に相当し、これにより一定の希薄化が生じます。しかしながら、当社としては、本第三者割当により調達した資金を上記の資金使途に充当することにより、今後の当社の企業価値向上に寄与するものと見込まれ、既存株主の利益にも資するものと判断しております。以上により、今回の発行数量及び株式の希薄化の規模は、係る目的達成のうえで合理的であると判断いたしました。

#### 10. 割当予定先の選定理由

### (1) 割当予定先の概要

割当予定先であるカインズは、東京証券取引所スタンダード市場に上場している株式会社ワークマンのその他の関係会社であり、株式会社ワークマンが東京証券取引所に提出したコーポレート・ガバナンス報告書(最終更新日、2025年6月26日)の「IV 内部統制システム等に関する事項」「2.反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況」において、グループ全体における反社会的勢力排除に向けた基本的方な考え方及びその整備状況が記載されており、当社において当該内容及び基本的な方針を確認しております。

さらに当社は、カインズの担当者との面談によるヒアリング内容も踏まえ、同社及びその役員が暴力若しくは 威力を用い、又は詐欺その他の犯罪行為を行うことにより経済的利益を享受しようとする個人、法人その他の団 体(以下「特定団体等」といいます。)には該当せず、特定団体等とは何らの関係も有しないものと判断しており ます。

上記内容により割当予定先、当該割当予定先の役員又は主要株主(主な出資者)が暴力団等とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

#### (2) 割当予定先を選定した理由

割当先は、当社の「交換技能アカデミー」による職人育成制度や現調レスモデルで交換工事を行うビジネスモデルに関心があり、1年ほど前から協議をしてまいりました。

割当予定先の選定理由については、「2. 資本業務提携の内容等」に記載しております通り、両社における更なる事業拡大、交換士のブランド作りやスキル向上、働きやすい環境を整えることを目的としたコミュニティーの共同運営やクロスマーケティングの強化に向けて協議を重ねた結果、資本業務提携の合意に至りました。

### (3) 割当予定先の保有方針

割当予定先からは、本第三者割当により取得する当社普通株式を現時点では中長期的な視点で保有する方針であることを口頭で確認しております。

なお、当社は、割当予定先から、割当予定先が払込期日から2年以内に本第三者割当により取得する株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対して書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、及び当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定です。

### (4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当予定先であるカインズから、本第三者割当に係る払込に要する資金は確保されている旨の報告を受けており、また、カインズの決算書を確認して財務状況が問題ない事を確認し、当社として本第三者割当に係る払込に要する資金等の状況に問題はないものと判断しております。

#### 11. 募集前後の大株主及び持ち株比率

11. 券条削後の人体主及の付り	<b>休比</b> 平				
氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	総議決権数 (自己株式分 を除く)に対 する所有議 決権数の割 合(%)	割当後の所有 株式数(株)	割当後の総議決 権数(自己株式 分を除く)に対 する所有議決権 数の割合(%)
株式会社CRESCUNT	東京都港区港南二丁目 5番3号オリックス品 川ビル4F	3, 000, 000	41.88	3, 000, 000	40. 20
栗原将	東京都世田谷区	1, 155, 000	16. 12	1, 155, 000	15. 48
栗原剛	神奈川県横浜市都筑区	405, 000	5. 65	405, 000	5. 43
	東京都中央区日本橋堀留町2丁目2番1号	300, 000	4. 19	300, 000	4. 02
株式会社カインズ	埼玉県本庄市早稲田の 杜1丁目2番1号	_	_	300, 000	4. 02
株式会社SBI証券	東京都港区六本木一丁目6番1号	270, 837	3. 78	270, 837	3. 63
楽天証券株式会社	東京都港区南青山2丁目6番21号	89, 700	1. 25	89, 700	1. 20
栩本 泰輝	岡山県岡山市南区	68, 400	0. 95	68, 400	0. 92
榊原 暢宏	愛知県名古屋市昭和区	60, 000	0.84	60, 000	0.80
 ジャパンワランティサポート株式 	東京都港区三田3丁目 5-19 住友不動産 東京三田ガーデンタワ -29階	45, 000	0. 63	45, 000	0. 60
計	_	5, 393, 937	75. 30	5, 693, 937	76. 29
	1	1		·	·

- (注) 1. 「所有株式数」及び「総議決権数(自己株式分を除く)に対する所有議決権数の割合」は、2025年9月30日現在の株主名簿を基準として記載しております。
  - 2. 2025年9月18日開催の取締役会決議により、2025年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割が 行われており、株式分割後の株数及び議決権割合を記載しております。
  - 3. 「総議決権数(自己株式分を除く)に対する所有議決権数の割合」及び「割当後の総議決権数(自己株式分を除く)に対する所有議決権数の割合」は、小数点以下第3位を四捨五入しております。
  - 4. 「割当後の総議決権数(自己株式分を除く)に対する所有議決権数の割合」は、「総議決権数(自己株式分を除く)に対する所有議決権数の割合」の算出に用いた総議決権数71,631個に、本第三者割当により増加する議決権数3,000個を加えた数を分母として算出しております。

## 12. 今後の見通し

本件による当社の2026年3月期以後の連結会計期間における連結業績への影響は精査中ですが、今後、開示すべき 事項が発生した場合には、速やかに開示し、お知らせさせていただきます。

# 13. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当増資は、① 希薄化率が25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第440条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

## 14. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

## (1) 最近3年間の業績(連結)

	2023年3期	2024年3期	2025年3期
連結売上高	6,041,851千円	7, 565, 059千円	10, 292, 863千円
連結営業利益	301,515千円	328,675千円	163, 296千円
連結経常利益	302, 371千円	335,847千円	174,875千円
親会社株主に帰属する	185,037千円	230,028千円	90,800千円
当期純利益	165, 057   🗇	230, 028   🗇	90, 800   [7]
1株当たり連結当期純利益	81.91円	101.20円	39.57円
1株当たり配当金	_	_	_
1株当たり連結純資産	462.68円	562.09円	708.76円

### (2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況 (2025年11月1日現在)

	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	7, 168, 500株	100%
現時点の転換価額(行使価額)に	87,600株	1 20/
おける潜在株式数	87,000/1	1.2%
下限値の転換価額(行使価額)に		
おける潜在株式数	_	_
上限値の転換価額(行使価額)に		
おける潜在株式数	_	_

## (3) 最近の株価の状況

## ① 最近3年間の状況

### 分割前

	2023年3月期 2024年3月期		2025年3月期	
始 値	3,835円	3,645円	2,160円	
高 値	5, 290円	3,700円	3, 380円	
安 値	2,761円	1,860円	2,022円	
終値	3,645円	2, 167円	2,720円	

## 分割後

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
始 値	1,278円	1,215円	720円
高 値	1,763円	1,233円	1,127円
安 値	920円	620円	667円
終値	1,215円	722円	907円

<sup>(</sup>注)2025年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し株価を算出しております。

## ② 最近6か月間の状況

## 分割前

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
始 値	2,670円	2,290円	2,346円	2,345円	2,381円	2,589円
高 値	2,940円	2,530円	2,377円	2,430円	2,597円	2,590円
安 値	2,221円	2,234円	2,306円	2,291円	2,375円	2,451円
終値	2, 265円	2, 345円	2,369円	2,390円	2,589円	2,523円

## 分割後

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
始 値	890円	763円	782円	782円	794円	863円
高 値	980円	843円	792円	810円	866円	863円
安 値	740円	745円	769円	764円	792円	817円
終値	755円	782円	790円	797円	863円	841円

<sup>(</sup>注)2025年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。当期の期首に当該株式分割が 行われたと仮定し株価を算出しております。

## ③ 発行決議日前営業日における株価

		2025年11月20日
始	値	811円
高	値	814円
安	値	790円
終	値	799円

## (4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

### ①第三者割当による新株式の発行

①第二者割当による新株式の発行				
払込期日	2025年1月17日			
調達資金の額	313, 500, 000円			
発行価額	1 株につき3,135円			
募集時における発行済株式数	2, 274, 400株			
当該募集による発行株式数	100,000株			
募集後における発行済株式総数	2, 374, 400株			
割当先	伊藤忠エネクスホームライフ株式会社			
発行時における当初の資金使途	①Replaform開発等関連	212,000,000円		
	②職人育成関連	50,000,000円		
	③商品調達関連	50,000,000円		
	①Replaform開発等関連	2025年4月~2028年3月		
発行時における支出予定時期	②職人育成関連	2025年4月~2026年9月		
	③商品調達関連	2025年1月~2026年3月		
	①Replaform開発等関連	144, 000, 000円		
現時点における充当状況	②職人育成関連	10,000,000円		
	③商品調達関連	30,000,000円		

# ②第三者割当による新株式の発行

払込期日	2025年8月27日	
調達資金の額	28, 020, 000円	
発行価額	1 株につき2,335円	
募集時における発行済株式数	2, 377, 500株	
当該募集による発行株式数	12,000株	
募集後における発行済株式総数	2, 389, 500株	
割当先	個人3名	
発行時における当初の資金使途	株式取得資金	28, 020, 000円
発行時における支出予定時期	株式取得資金	2025年8月
発行時における充当状況	株式取得資金	28,020,000円

# 15. 発行要項

別紙に記載のとおりです。

以上

# 新株式発行要項

1. 募集株式の種類 普通株式

2. 募集株式の数

300,000株

3. 募集株式の払込金額

1株当たり799円

4. 増加する資本金及び資本準備金の額

資本金 119,850,000円

資本準備金 119,850,000円

5. 払込金額の総額

239, 700, 000円

6. 申込期日

2025年12月15日

7. 払込期日

2025年12月15日

8. 発行方法

第三者割当の方法により株式会社カインズに全株式を割り当てる。